

1 公益1事業（消防防災技術の向上及び消防団等の組織の強化）

（1）第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会の開催

消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図るため、県との共催により、県内6地区で開催した。

出場チーム ポンプ車：50チーム、小型ポンプ：26チーム
計 76チーム

（2）第23回全国消防操法大会への出場

標記の大会（本県出場枠は、小型ポンプの部）が平成24年10月7日（日）に東京臨海広域防災公園で開催され、前年の選考会で優勝した阿見町消防団が本県代表として出場し、全国5位の優良賞を受賞した。これで、自動車ポンプの部も含め、5期連続で10位以内の準優勝2回、優良賞3回を受賞し、歴史と伝統を誇る本県の消防ポンプ操法技術のレベルの高さを全国に示すことができた。

（3）第39回茨城県消防救助技術大会の開催

平成24年6月14日（木）県消防長会との共催により、県立消防学校において、県内4,335名の消防職員から選抜された精鋭365名の隊員が互いに持っている救助技術を披露し、また訓練の成果を発揮し、技術の相互交換研さんの場として開催した。

（4）第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会審査員研修会の開催

平成24年7月27日（金）県との共催により、県立消防学校において各消防本部から審査員として推薦された消防職員25名に対し、審査要領等の研修会を開催した。

実践向きの操法「水出し操法」における機械器具の取り扱い及び操作の基本、隊員の安全管理等を含めた実技を重点的に実施すると共に審査の斉一を図った。

（5）消防団長研修会の開催

平成24年7月3日（火）～4日（水）県との共催により、潮来市の「潮来ホテル」において開催し、平成24年度の茨城県消防防災行政の概要を防災・危機管理課、消防安全課及び消防学校で、日本消防協会の各種共済制度を日本消防協会の福祉部長が説明した後、つくば市から「平成24年5月6日発生の竜巻災害による被害状況と消防職・団員の活動について」の説明を受けた。

また、2日目は国土交通省霞ヶ浦河川工事事務所管内における東日本大震災の災害復旧状況等の視察を行った。

(6) 消防団員指導員研修の実施

平成24年6月7日(木)～8日(金)の2日間と、平成24年6月28日(木)～29日(金)の2日間の2回、併せて4日間県立消防学校において、消防団員の教育訓練の指導にあたる者の研修「消防団員指導員養成課程」経費の一部を助成した。

(7) (財) 日本消防協会主催研修事業への参加

① 第12回消防団幹部候補中央特別研修への参加

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し、男女別に特別研修を実施し、将来の消防団幹部を育成するもので、この研修に、石岡市消防団員3名(男性)、北茨城市消防団員1名(女性)が参加した。

② 第39回消防団幹部特別研修への参加

消防行政に関する最新の情報や消防団を取り巻く諸問題について学識経験者の意見を聞くとともに、図上訓練やグループによる課題研究を通じて、消防団幹部としての見識を高め、消防団運営に反映させることを目的とした研修に、大子町消防団の藤田副団長が参加した。

(8) 女性消防団を結成する消防団及び支部別情報交流会に対する助成

男女共同参画型社会の形成を推進し、女性の持つ特性を生かしながら消防活動を実施するため、女性消防団を結成した龍ヶ崎市消防団に対し、活動服の製作等に要する経費の一部を助成した。

また、3支部内において女性消防団員の活動状況の情報交流会が実施されたことから、その経費の一部を助成した。

(9) 女性消防団結成促進大会の実施及び全国女性消防団員活性化秋田大会への参加

① 茨城県女性消防団結成促進大会の実施

近年の男女平等参画型社会の形成を受け、女性の特性を活かした独居老人宅の住宅防火診断や、救命講習等で大きな成果を挙げている女性消防団の結成促進を図り、茨城県の消防団業務の充実強化を図ると共に、併せて毎年減少している消防団員確保対策にも資することを目的に、昨年を引き続き次のとおり女性消防団結成促進大会を実施した。

- ・ 日 時 平成24年12月18日(火)
- ・ 場 所 茨城県総合福祉会館1階 「コミュニティホール」
- ・ 参加者 消防団長、消防長、女性消防団員、その他消防関係者等 約350名
- ・ 内 容
 - ア 講 演 「消防団の活性化・入団促進について」
講師：愛知県瀬戸市消防本部 森山修次消防課長
 - イ 意見発表 「3年間の歩みから次へ」
発表者：常総市消防団 齋藤初枝分団長

ウ 火災予防寸劇「緊急事態発生」

出演：太子町消防団 大藤寿子部長 他6名

エ パネルディスカッション

『人をつなぐ 地域をつなぐ ～減災のためにできること～』

コーディネーター：東京都赤羽消防団 小澤浩子副団長

パネラー

土浦市消防団 菊田 宏団長

古河市消防団 高橋 栄団長

高萩市消防団 八木陽子本部付団員

鉾田市消防団 勝村幸代部長

筑西市消防団 小貫ひろみ班長

アドバイザー

瀬戸市消防本部 森山修次消防課長

オ 意見交換会

会場を県庁2階「カフェテリアひばり」に移して、女性消防団員を中心に橋本知事及び県幹部等と女性消防団活動の効果等について意見交換を実施した。

また、同会場において、阿見町と河内町の消防団活動をPRするパネル展示を行った。

② 第18回全国女性消防団員活性化秋田大会への参加

平成24年11月16日（金）秋田県秋田市で標記大会が開催され、本県から13消防団63名が参加し、本県常陸大宮市消防団の三次雅子さんが『表舞台の女性消防団 陰で力を惜しまない女性防火クラブ』と題して事例発表をし、さらに全国の女性消防団の活動事例及び火災予防寸劇等の発表を学習し、併せて全国から参加した約2,500人の仲間と意見交換をし、今後の活動に大いに参考にすることができた。

(10) 支部別消防団長等懇談会の開催

消防団の活性化対策に関する意見交換を行うため、消防団長、消防長及び消防主管課長等の出席を得て、6支部において懇談会を開催した。

【協議事項】

- ① 震災時等の消防団活動マニュアルの策定について
- ② 住宅用火災警報器の設置促進について
- ③ 平成25年度消防学校教育訓練計画案の概要について
- ④ 消防ポンプ操法競技大会審査要領の見直しについて
- ⑤ (財)日本消防協会が行う研修について
- ⑥ 消防団120年・自治体消防65周年記念事業について
- ⑦ (財)日本消防協会の火災共済制度及び互助年金等について

支 部 名	開 催 日	開 催 場 所
県南南部	12月11日(火)	河内町役場2階「大会議室」
県南北部	12月19日(水)	土浦市勤労者総合福祉センター
県 央	1月18日(金)	小美玉市消防本部美野里消防署
県 北	1月23日(水)	ひたちなか・東海広域事務組合消防本部
鹿 行	2月1日(金)	神栖市保健・福社会館2階「研修室」
県 西	2月5日(火)	古河市役所三和庁舎3階「大会議室」

(11) 理事研修会の実施

平成24年10月17日(水)～19日(金)に、理事等25名参加のもと、宮崎県高原町において「新燃岳噴火被害と消防団の活動状況について」、福岡県福岡市消防局において「平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震による、玄界島の被害と消防団の活動状況及びその後の復興状況について」の説明を受けた。

2 公益2事業（消防職・団員の士気の高揚と組織の強化）

(1) 消防殉職者慰霊祭の執行

平成24年10月12日(金)茨城県立消防学校校庭の「殉職消防団員・職員之碑」前において、県内殉職者79柱の遺族を招待し、慰霊祭を執り行なった。

(2) 第31回全国消防殉職者慰霊祭への参列

平成24年9月13日(木) (財)日本消防協会主催により、日本消防会館 ニッショーホールにおいて執り行なわれ、本県から葉梨会長をはじめとする遺族、事務局等12名が参列した

(3) 消防大会の開催

平成24年10月12日(金)茨城県立消防学校において、県との共催により、消防大会を開催して、優良分団員等の定例表彰を行い、併せて消防発展の推進を図り「安全で住みよい郷土茨城」の実現を期する決議を行った。

なお、会長表彰は次のとおりである。

- ・ 優良分団（竿頭綬） 古河市消防団第26分団 外39分団
- ・ 永年勤続功労章 八千代町消防団副団長 羽鳥昭一 他79名
- ・ 功労章 高萩市消防団分団長 鈴木啓泰 他27名
- ・ 優良消防職員表彰 鹿島地方事務組合消防本部消防司令長 根本宏 他54名
- ・ 永年勤続消防職団員妻女表彰 つくばみらい市消防団 副団長豊島博行
夫人 豊島房代 他159名
- ・ 親子消防団員表彰 水戸市消防団団長 青木英明
団員 青木愛明 他5組10名

- ・ 消防団分団後援会表彰 笠間市消防団 第20分団後援会 他9後援会

(4) (財) 日本消防協会定例表彰

平成25年2月26日(火) 日本消防会館 ニッショーホールにおいて古屋防災担当大臣他多くのご来賓をお迎えし表彰式が行われた。

なお、本県の受章団体・受章者は次のとおりである。

- ・ 特別表彰「まとい」 笠間市消防団
- ・ 表彰旗 水戸市消防団
- ・ 竿頭綬 結城市消防団、大子町消防団、利根町消防団
- ・ 功績章 日立市消防団副分団長 弓野忠男 他29名
- ・ 精績章 水戸市消防団副団長 渡長勝男 他69名
- ・ 勤続章 水戸市消防団副団長 海老根正夫 他160名
- ・ 優良婦人消防隊 まさき美咲会婦人消防隊(東海村)
- ・ 優良婦人消防隊員 頃藤婦人防火クラブ消防隊(大子町) 齋藤路代

(5) 消防関係者叙勲・褒章受章祝賀会の開催

平成25年2月15日(金) 水戸市の「水戸京成ホテル」において、平成24年度消防関係者叙勲・褒章等受章者(春・秋合計60名)を招待し、祝賀会を開催した。

(6) 退職消防団長への報償

市町村長から具申のあった、退職消防団長6名に対し、記念楯を贈呈した。

(7) 退職消防団員への報償

市町村長から具申のあった在職5年以上15年未満の退職消防団員に対し、茨城県知事との連名により感謝状及び記念品を贈呈した。(614名)

(8) 健康増進事業の実施

消防団員福祉共済制度等の加入促進を図るとともに、加入団体に健康増進器具等を配布した。

3 公益3事業(地域連携の強化及び消防防災思想の普及広報活動)

(1) 地域交流活動促進事業への助成

消防団の活性化と地域ぐるみの防災体制づくりを促進するため、住民と企業等との交流活動等を行った26消防団に対し、その経費の一部を助成した。

また、消防団員を雇用する等、消防団に協力的な事業所を認定する「消防団協力事業所表示制度」に基づき、14市町村33事業所に表示証を購入し配布した。

(2) 県内消防関係団体への助成

① 支部消防団員教育訓練への助成

支部消防団員の教育訓練を行った1支部及び2消防団に対し、経費の一部を助成した。

② 茨城県婦人防火クラブ連絡協議会への助成

県内婦人防火クラブの育成を図るため、県婦人防火クラブ連絡協議会に対し経費の一部を助成した。

③ 茨城県幼少年婦人防火委員会への助成

少年消防クラブ等民間防火組織を育成・支援するため、茨城県幼少年婦人防火委員会に経費の一部を助成した。

④ 茨城県消防長会への助成

県消防長会研究部会「署長部会、総務部会、予防部会、警防部会、救急部会」の活動に要する経費の一部を助成した。

⑤ 茨城県消防纏会への助成

県消防纏会の活動に要する経費の一部を助成した。

⑥ 茨城県消防協会各支部への助成

県内6支部の活動に要する経費の一部を助成した。

⑦ 茨城県婦人防火クラブ指導者研修会への助成

県及び婦人防火クラブ連絡協議会との共催によって行われた指導者研修会に要する経費の一部を助成した。

(3) 機関紙「茨城消防」の発行

隔月1回(6, 400部)発行し、県内の消防機関等に配布した。

(4) 防火ポスターの配布

(財)日本消防協会が発行する月刊誌や防火ポスターを県内市町村及び関係機関に配布した。

(5) 新聞掲載・ラジオ放送

「火災予防運動週間」及び「防災の日」に新聞掲載やラジオ放送等を活用し、防火防災思想の普及に努めた。

(6) 第27回茨城県幼年少年婦人防火大会の開催

平成24年6月16日(土)「常総市地域交流センター」において、県、常総市、県幼少年婦人防火委員会、県婦人防火クラブ連絡協議会、(財)日本防火協会との共催により開催し、防火思想の普及高揚、各クラブの健全な活動の推進及び民間防火組織の結成促進を図った。

(7) 日本消防協会役員会議への出席

- ① 平成24年5月22日(火)日本消防会館において役員会が開催され、葉梨会長他が出席し、公益法人移行にあたり、最初の評議員として本県から葉梨会長及び澤畑副会長が選任された。(平成23年度事業報告・決算認定等)
- ② 平成24年9月13日(木)日本消防会館において福祉共済等運営委員会が開催され、葉梨会長が出席した。
- ③ 平成25年2月26日(火)日本消防会館において理事会及び代議員会が開催され、葉梨会長及び澤畑副会長が出席した。(平成25年度事業計画、平成25年度収支予算等について)

同日、全日本消防人共済会総代会が開催され、葉梨会長と澤畑副会長が出席し、葉梨会長が議長に選任され議事進行を行った。

(8) 関東甲信地区消防協会会議の開催

関東甲信地区の消防協会長及び事務局職員が一同に会し、「消防団員活性化対策事業の取り組み」や「消防団の現状と課題」等について意見の交換を行う会議が、平成24年5月17日(木)～18日(金)に、東京都墨田区横網「KFCビル」において開催され、葉梨会長以下事務局員2名が出席した。

(9) 事務局長会議

(財)日本消防協会が行う事務局長会議で、平成25年2月19日(火)に日本消防会館において開催され、局長及び次長が出席した。

なお、会議終了後、平成25年10月17日(木)に横浜市消防訓練センターにおいて開催される、第21回全国女性消防操法大会の出場順抽選会が行われ、本県代表の常総市は、2コースの4番目と決定した。

(10) 関東甲信地区消防協会事務局長会議

関東甲信地区都県において輪番で実施されている会議で、平成24年12月6日(木)～7日(金)に栃木県日光市の「きぬ川ホテル三日月」において開催され、局長及び次長が出席した。

なお、この会議終了時に、公益法人認定に係る手続きの進捗状況等で情報交換が必要との意見が出されたことから、平成25年2月21日(木)～22日(金)に臨時会議が栃木県小山市の「小山グランドホテル」にて開催され、局長及び次長が出席した。

(11) 日本消防協会各種事業担当者会議

(財)日本消防協会が主催する、関東甲信地区の消防協会事業担当者会議が、平成24年6月21日(木)～22日(金)にかけて、東京都品川区の「ニューオータニイン東京」で開催され、局長及び嘱託員が出席した。

(12) その他各種調査等

公益法人移行後の運営や、消防団120年・自治体消防65周年記念事業の対応等、各都道府県消防協会等からの照会事項等に対応した。

4 共益事業（消防団員等を対象とした共済事業）

(1) 弔慰金・見舞金の贈呈

消防団員・職員の死亡、傷病について、（公財）茨城県消防協会弔慰金等支給規程に定める弔慰金を贈呈した。

弔慰救済金 12名 350,000円

(2) 福祉共済事業

(財) 日本消防協会が行う消防職・団員のための福祉共済制度の事務処理を行った。

継続加入団体 55（44団、10本部、協会事務局）

加入者数 25,285名

掛金総額 101,092,310円

交付共済金 19,731,500円（53件）

(3) 火災共済事業

(財) 日本消防協会が行う消防職・団員のための火災共済制度の事務処理を行った。

継続加入団体 土浦市、下妻市、つくば市、高萩市、鉾田市、常総市、大洗町、笠間市、北茨城市、石岡市、ひたちなか市、日立市（団・本部）、那珂市（団・本部）、稲敷市、阿見町、八千代町、守谷市

加入者数 7,984名

掛金総額 6,459,620円

交付共済金 951,000円（4件）

(4) 消防互助年金事業

(財) 日本消防協会が行う消防職・団員のための消防互助年金制度の事務処理を行った。

区 分	前年度末加入人員	本年度加入人員	累 計
消防団員	1,358	1	1,359
消防職員	347	1	348
その他	13	0	13
計	1,718	2	1,720

(5) その他共済事業

① 婦人消防隊員福祉共済

継続加入団体 3 (牛久市、笠間市、東海村)
新規加入 ー
加入者数 79名
掛金総額 63,000円
交付共済金 無

② 防火・防災訓練災害補償等共済

平成25年3月31日現在加入団体 37市町村

5 管理・運営事務

(1) 正副会長会議の準備及び開催

○ 第1回正副会長会議

日 時 平成24年4月20日 (金)
場 所 茨城県総合福祉会館 4階 「中研修室」
協議事項 理事会及び評議員会への提出議案について

○ 第2回正副会長会議

日 時 平成24年5月25日 (金)
場 所 茨城県総合福祉会館 4階 「中研修室」
協議事項 ①消防団長研修会について
②茨城県消防大会について
③理事研修会について 他

○ 第3回正副会長会議

日 時 平成25年3月1日 (金)
場 所 茨城県総合福祉会館 4階 「小研修室」
協議事項 理事会及び評議員会への提出議案について

(2) 理事会及び評議員会の準備及び開催

○ 第1回理事会

日 時 平成24年5月9日 (水)
場 所 茨城県総合福祉会館 4階 「大研修室」
議 題 ①平成23年度事業報告について
②平成23年度普通会計収支決算について
③事務局長の選任について
④役員を選任について
⑤その他

○ 第1回評議員会

日 時 平成24年5月9日 (水)

場 所 茨城県総合福祉会館 4階 「大研修室」
議 題 ①平成23年度事業報告について
②平成23年度普通会計収支決算について
③役員及び評議員の選任について
④その他

○ 第2回理事会

日 時 平成25年3月11日（月）
場 所 茨城県総合福祉会館 1階 「コミュニティホール」
議 題 ①平成24年度普通会計補正予算（案）について
②平成25年度事業計画（案）について
③平成25年度普通会計予算（案）について
協議事項 平成25年度の主な行事予定について
その他

○ 第2回評議員会

日 時 平成25年3月11日（月）
場 所 茨城県総合福祉会館 1階 「コミュニティホール」
報 告 ①平成24年度普通会計補正予算について
②平成25年度事業計画について
③平成25年度普通会計予算について
協議事項 平成25年度の主な行事予定について
その他

(3) 決算審査

平成24年4月24日（火）（公財）茨城県消防協会事務室において、公益財団法人茨城県消防協会定款第8条の規定に基づき、3名の監事、大高昇（石岡市消防団長）、皆川光吉（桜川市消防団長）、重藤勤（小美玉市消防本部消防長）により、平成23年度の会務状況及び会計について審査を受けた。